

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 村田英一 副委員長 田野 哲・眞田幸俊・福田英輔

幹事 旦代智哉・須山 聡 幹事補佐 山本哲矢・西村寿彦・石原浩一・村岡一志・衣斐信介

日時 10月20日(木) 9:20~18:20

21日(金) 10:00~16:10

会場 横須賀テレコムリサーチパーク YRP センター1番館 (A) YRP ホール, (B) 2F 会議室 (横須賀市光の丘3-4.
京浜急行線: YRP 野比駅からバス10分. 光の丘5番下車. <http://www.yrp.co.jp/facilities/access.html> TEL
[046] 847-5000 須山 聡 (NTTドコモ))

議題 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化, 将来システム及び一般

20日午前 RCS1 (YRP ホール) (9:20~10:35)

- 分散アンテナ小セルネットワークにおける下りリンク MMSE-SVD 送受信協調フィルタリングに関するマルチセル環境下での検討 ○関 裕太・安達文幸 (東北大)
- STBC 送信ダイバーシチを用いる分散アンテナ小セルネットワークにおけるスケジューリングに関する一検討
○齋藤智之・安達文幸 (東北大)
- 5G 超高密度分散アンテナシステムにおける大容量化技術の実験的検証—広帯域協調マルチユーザ MIMO 伝送フィールド実験における端末移動の影響— ○筒井正文・伊達木 隆・関 宏之・箕輪守彦 (富士通)・秋山千代志・椎崎耕太郎 (富士通研)・奥山達樹・増野 淳・須山 聡・奥村幸彦 (NTTドコモ)

RCS2 (YRP ホール) (10:45~12:00)

- 製造現場における多種無線通信—無線環境把握方法の提案— ○江連裕一郎・板谷聡子・長谷川晃朗・長谷川淳・雨海明博・尾関 敦・小林 宰・丸橋健一・伊藤 睦・児島史秀 (NICT)
- 製造現場における多種無線通信—製造現場における無線トラフィック— ○板谷聡子・長谷川晃朗・長谷川淳・江連裕一郎・雨海明博・尾関 敦・小林 宰・丸橋健一・伊藤 睦・児島史秀 (NICT)
- Towards joint user association and self-organizing resource allocation in HetNets
Atefeh Hajijamali Arani (IUT)・○Abolfazl Mehbodniya (Tohoku Univ.)・Mohammad Javad Omidi (IUT)・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)

RCS3 (2F 会議室) (9:20~10:35)

- Polar 符号における誤り率を用いた凍結ビット決定法に関する検討
○渡邊祥之 (香川大)・須山 聡・永田 聡 (NTTドコモ)・三木信彦 (香川大)
- テイルバイティング畳込み符号におけるリスト型ビタビ復号の特性評価
○武士末俊一 (香川大)・須山 聡・永田 聡 (NTTドコモ)・三木信彦 (香川大)
- 並列ダブルグレイマッピングを適用した部分チャンネル符号化を用いる Circular QAM の特性
○登 煉軍・鄭 斌・佐和橋 衛 (東京都市大)・神谷典史 (NEC)

RCS4 (2F 会議室) (10:45~12:00)

- MIMO システムにおける秘密信号と擬似複素ガウス信号の乗積信号を用いた秘密鍵配送方式
○市川 力・笹岡秀一・岩井誠人 (同志社大)
- 電波伝搬特性に基づく信号分解と空間ベクトル合成を用いた無線伝送方式
○辻 和輝・笹岡秀一・岩井誠人 (同志社大)
- 伝搬係数の共有とアンテナ重み情報の公開伝送を用いた秘密情報共有の検討
○樋口拓己・笹岡秀一・岩井誠人 (同志社大)

20日午後 5G & beyond 特集セッション1 (YRP ホール) (13:00~14:40)

- 〔依頼講演〕 同一周波数帯における LTE と 5G の共存に関する一検討
○戸田和秀・柴山昌也・森脇和也・末柄恭宏 (KDDI 研)
- 〔依頼講演〕 第5世代移動通信システムのための波形整形 OFDM 方式 ○水谷圭一・原田博司 (京大)
- 〔依頼講演〕 5G & Beyond に対する東京工業大学の取組み—QoE 指向ミリ波 HetNet—
○タン ザカン・阪口 啓・荒木純道・安藤 真・広川二郎・府川和彦・張 裕淵・高田潤一・齋藤健太郎・松澤昭・岡田健一・宮原正也 (東工大)
- 〔依頼講演〕 アナログマルチビームとブラインドアルゴリズムを用いた Massive MIMO 伝送
○西森健太郎 (新潟大)・平栗健史 (日本工大)・広川二郎 (東工大)・関 智弘 (日大)・山田寛喜 (新潟大)

5G & beyond 特集セッション2 (YRP ホール) (14:50~16:30)

- 〔依頼講演〕 シャープの 5G に対する取り組み 浜口泰弘 (シャープ)
- 〔依頼講演〕 5G のプロトコルとアーキテクチャ 北添正人 (クアルコムジャパン)
- 〔依頼講演〕 5G-Driving Device To Cloud Innovations Takashi Shono (Intel)
- 〔依頼講演〕 5G に向けた高々周波数帯活用の検討 ○吉野 仁・山口 良・三上 学 (ソフトバンク)

招待講演 (YRP ホール) (16:40~18:20)

21. [招待講演] NICT における次世代移動通信システムに向けた研究開発の取り組み

○石津健太郎・村上 譽・児島史秀 (NICT)

22. [招待講演] 5GMF 技術委員会の活動紹介 中村隆治 (富士通)

21 日午前 RCS5 (YRP ホール) (10:00~11:40)

1. 多数デバイスを収容する携帯電話網に関する高効率通信方式—フレーム構成と伝搬路推定技術に関する基礎検討—

○森山雅文・手塚隼人・滝沢賢一・大堂雅之・村上 譽・石津健太郎・児島史秀 (NICT)

2. 多数デバイスを収容する携帯電話網に関する高効率通信方式—干渉抑圧・除去技術に関する基礎検討—

○滝沢賢一・森山雅文・手塚隼人・大堂雅之・村上 譽・石津健太郎・児島史秀 (NICT)

3. 多数接続に向けた符号拡散を用いるシングルキャリア非直交マルチアクセス方式の一検討

○後藤淳悟・中村 理・浜口泰弘 (シャープ)・衣斐信介・三瓶政一 (阪大)

4. Massive MTC のための物理層秘匿性を有する grant free 非直交多元接続方式の検討

○岡本英二・堀池直登 (名工大)・山本哲矢・星野正幸 (パナソニック)

RCS6 (2F 会議室) (10:00~11:40)

5. プロポーショナルフェアネス規範に基づくフラクショナル周波数繰り返しを用いる干渉制御の特性評価

○金平勇作・三木信彦 (香川大)

6. Interleaver/Deinterleaver-less Implementation of an Interference Cancellation in Low Latency for IDMA Systems

○Tran Thi Thao Nguyen・Leonardo Lanante・Yuhei Nagao・Masayuki Kurosaki・Hiroshi Ochi (Kyutech)・Shingo Yoshizawa (Kitami Inst. of. Tech.)

7. 反復符号を用いた過負荷 MIMO システムにおける相関低減プレコーディングの特性評価

○西山恭平 (慶大)・林 勇治, 南 翔太郎 (京大)・眞田幸俊 (慶大)・村田英一 (京大)

8. 2-Step Signal Detection for Blind Time-Domain Selected Mapping

○Amnart Boonkajay・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)

21 日午後 5G & beyond 特集セッション 3 (YRP ホール) (12:40~14:20)

9. [依頼講演] 5G 実現に向けた研究開発の状況 ○須山 聡・増野 淳・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

10. [依頼講演] 5G 低 SHF 帯超多素子アンテナによる DL MU-MIMO 伝搬実験

○丸田 靖・山崎健一郎・佐藤俊文・石井直人 (NEC)

11. [依頼講演] 5G における高 SHF 帯・広帯域 Massive MIMO システム実現に向けた取り組み

○岡崎彰浩・井浦裕貴・西本 浩・平 明德・内田 繁・岡村 敦 (三菱電機)

12. [依頼講演] 富士通の 5G 超高密度分散アンテナ技術の取り組み

○関 宏之・伊達木 隆・小林一成・箕輪守彦 (富士通)

5G & beyond 特集セッション 4 (YRP ホール) (14:30~16:10)

13. [依頼講演] 5G に向けた接続セル選択法の検討 樋口健一 (東京理科大)

14. [依頼講演] 第 5 世代移動通信システムにおける異無線システム間の周波数共用に向けた取り組み

○松野宏己 (ATR)・狐塚正樹 (NEC)・玉井森彦 (ATR)・大島直樹・元井桂一・國弘和明 (NEC)・長谷川晃朗・新保宏之 (ATR)

15. [依頼講演] 5G モバイルネットワークの活用検討 浅野弘明 (パナソニック)

16. [依頼講演] 5G モバイルに向けた超高密度セルの光収容に関する検討

○西原 晋・島田達也・本田一暁・王 寛・久保尊広・鶴澤寛之・寺田 純・大高明浩 (NTT)

◎20 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

11 月 24 日 (木), 25 日 (金) 京都市国際交流会館 [締切済] テーマ: アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般

12 月 21 日 (水), 22 日 (木) 金沢勤労者プラザ [未定] テーマ: マルチホップ/リレー/協調, 耐災害無線ネットワーク, センサ・メッシュネットワーク, アドホックネットワーク, D2D・M2M, 無線ネットワークコーディング, ハンドオーバー/AP 切替/接続セル制御/基地局間負荷分散/モバイル NW 動的再構成, QoS・QoE 保証/無線 VoIP, 一般

2017 年 1 月 19 日 (木), 20 日 (金) 阪市大 [未定] テーマ: 無線通信のための信号処理, 学習, 数理, 情報理論及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

村岡一志 (NEC)

E-mail: rcs_ac-entry@mail.ieice.org